

「ボバース概念小児領域8週間講習会」治療実習レポート

「ボバース概念小児領域8週間講習会」(*1)における一部の治療実習が、当院にて行われました。2016年8月13日(土)に重度心身障害児者に対する治療実習が、8月16日(水)と8月23日(水)には主に肢体不自由児者に対する治療実習が行われました。

北は北海道から南は種子島まで、全国各地からPT・OT・ST計19名の受講生が集まりました。8週間という長丁場の講習会の後半ということで、今まで学んできたことを実際に患者様に触れて実践していこうという熱意が伝わってきました。

8月13日(土) 治療実習の様子



8月13日(土)は、当院に入所されている6人のケースに登場していただき、3~4人で一つのグループになって治療を行いました。8月16日(水)と8月23日(水)は、当院に外来で通われている7人のケースに登場していただき、2~3人で一つのグループになって治療を行いました。今までに練習してきたハンドリングを用いて、グループのメンバーが協力し合って治療を進めていきました。各グループ1名のケースバイザーがつき、適宜実技指導に入りながら、受講生全員に実際にケースの身体に触れて変化を実感してもらいました。治療実習の後は、治療の様子や治療前後の変化を撮った写真やビデオをプロジェクターで流しながら、クリニカルリーズニングを行い、自分の担当しなかったケースに関しても学びにつなげていきました。

8月16、23日（水）治療実習の様子



治療前

治療後

治療後は左右対称に立てるようになっている。また、更衣動作では、身体の前で靴下を履けるまでにバランス能力が向上している

* 1 「ボバース概念小児領域8週間基礎講習会」は、ロンドン・ボバースセンターの内容を踏襲しつつ、地域生活を総合的に支援する理念と実績のもと、すべての障害児療育のニーズに応えるための、独創的な臨床実践トレーニングを行うものであり、Bobath夫妻および後継者らが発展させてきたBobath概念の理論と知識背景及び実技を伝達指導し、我が国における小児領域リハビリテーション事業の発展をはかろうとするものである。講習会修了者には、「International Certification of Bobath Concept Therapist」が授与される。